

## 情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2019年5月8日作成

|  |   |
|--|---|
| 研究課題名  | 慢性痛患者における脳萎縮と白質病変の影響  |
| 研究の対象  | 2014年4月1日から2019年5月8日までに横浜市立大学附属市民総合医療センター麻酔科・ペインクリニック外来を受診し脳MRI検査を実施した方。  |
| 研究目的<br>・方法  | 慢性痛患者において、主に脳と痛みの関係を知るために、頭部MRI画像を用いた脳萎縮・脳小血管病変の程度と痛みスコアの関係について検討します。   |
| 研究期間   | 西暦 2019年 7月 26日 ~ 西暦 2024年 3月 31日   |
| 研究に用いる<br>試料・情報<br>の種類   | <ul style="list-style-type: none"><li>・患者基本情報：年齢、性別、診断名、身長、体重、既往歴、合併症</li><li>・慢性痛に関する以下の指標：痛みの強さの評価として簡易疼痛調査用紙（brief pain inventory :BPI）、痛みと活動性に関する評価として疼痛生活障害評価尺度（Pain Disability Assessment Scale: PDAS）、心理的ストレス評価尺度としてHospital Anxiety and Depression Scale: HADS（日本語版）、痛みの影響に関する評価として痛み破局化尺度（Pain Catastrophizing Scale: PCS 日本語版）と痛み自己効力質問表 Pain Self-Efficacy Questionnaire: PSEQ、健康関連QOLの指標としてEuroQol-5D（EQ-5D）日本語版、不眠評価としてアテネ不眠尺度、家族に及ぼす影響としてZarit介護負担尺度、医療保険点数、運動機能評価としてロコモ25。</li><li>・脳MRIから得られた臨床情報</li><li>・脳MRIをVBMを用いて解析した情報</li><li>・Mini-Mental State Examination（MMSE）、WMS-R ウェクスラー記憶検査、レーヴン色彩マトリックス検査認知機能、ストループ検査などの認知機能検査</li></ul> |
| <p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p> |   |

## 情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（単施設研究用）

**問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：**

〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57

横浜市立大学附属市民総合医療センター 麻酔科（研究責任者）北原 雅樹

電話番号：045-261-5656（代表）